



学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamariyamami/>

平成27年9月30日

10月号

横浜市立釜利谷南小学校

校長 鈴木 秀一

ネットとのかかわりを考えよう

学校長 鈴木 秀一

9月28日(月)の朝会で6年生のIさんが「横浜子ども会議」の報告をしました。横浜子ども会議は今年度で3回目となります。7月に各区子ども会議、8月24日に全市子ども会議が行われました。テーマは「～相手と心から向き合うために ネットとのかかわりを考えよう～」でした。横浜市内の全ての市立小・中・高校の代表が産業貿易センターに集結し話し合いました。参加した高校代表者から、小中学生の真剣な話し合いに賞賛の声が上がったそうです。会議後にIさんは「大勢の小・中・高校生がいてびっくりした。話し合ったことを釜南っ子にも伝えたい。」と感想を私に話していました。そして、朝会では「フィルタリングをかける。危険を察知したらサイトから出る。依存症にならないように時間やルールを決める。・・・のような自分でできる小さいことでよいので気を付けましょう。」と会議から得た自分の考えを堂々と発表することができました。



【朝会での発表】

今は、小学生も高学年になると携帯やスマホを持っていることがあります。中学生や高校生になると持っていない人の方が少ないかもしれません。便利な機械やその機能を使って、犯罪に巻き込まれたりいじめに繋がったりすることが数多くあることは皆さんもご存知の通りです。スマホを子どもに買い与え、子どもがライン等を使用することは、いじめに遭う、いじめてしまう、あるいは犯罪に遭うという可能性が高まることとなります。保護者が正しいスマホの使い方について理解し、家庭でしっかりとルールを決めたくて使わせてください。インターネットでも「スマホルール」で検索するとたくさん例が見られます。「アメリカで話題の母から息子へ、スマホを使うための『18の約束』」というのが興味深かったですし、「久里浜医療センター」や「ベネッセ」のものも参考になります。例えば「夜9時以降は携帯電話をさわらない」「自分の部屋に持ち込まない」「保管・充電場所は居間」「人に面と向かって言えないことを、メールで言わない」「プライベートな写真を送ったり受け取ったりしない」…等です。是非、一度ご覧になって各ご家庭に合ったものを参考にしてください。どれにも共通して大事なことは「**買い与えるときにしっかりルールを決める**」です。大人が(特に一番近くにいる保護者が)スマホを通じた被害から子どもを守るようにしてください。そして、**スマホの買い与え方**について考えてみてください。文科省では平成20年7月に携帯電話の学校内持ち込みを原則禁止するルールを都道府県・政令都市の教育委員会に通知しています。本校でもそれを受けて持ち込みは原則禁止しておりますのでご確認ください。

余談ですが、今年度7月の金沢区学校保健会で久里浜医療センター主任心理療法士三原聡子様「ネット依存の実態と予防」という講演を聞く機会がありました。ネット依存の治療・研究に携わっている方で、現状を大変興味深く聞かせていただいたことを思い出しました。ご家族・ご親戚等でインターネットのゲーム依存でお困りの方がいましたらご参考までにお知らせしました。

前期は**10月9日(金)に終業式**です。今年度も早いもので折り返し地点です。前期のあゆみをお渡ししますのでお子さんとともにじっくり見てください。そして、後期の目標(めあて、頑張ることなど)をしっかりと決めてほしいと思います。この後、学年によって遠足や宿泊体験学習、修学旅行などがあります。また、11月21日(土)にはニレの木スタディフェスタがあります。それらに向かって子どもたちがクラスや学年で力を合わせて取り組み、一人ひとりに成長が見られることでしょう。後期も学校教育目標「友達を思いやり、友達とひびき合う心」を大切にしながら、釜南っ子の健やかな成長を見守りたいと思います。「実りの秋」どんな実りを見せてくれるのでしょうか。期待しています。

暑さ対策のための水筒持参について

中秋の名月が雲間から見られ、朝晩だいぶ涼しくなってきました。スポーツフェスタ前から水筒の持参可能な期間としてきましたが、9月いっぱい終了となります。引き続き水筒の持参が必要なお子さんについては担任までお申し出ください。